

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい…○ どちらともいえない…△ いいえ…× 該当事象がない…-

実施日： 令和3年 1月

| | 回答 | コメント |
|---|----|---|
| 環境整備・体制整備 | | |
| 1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか | △ | 今後も机のレイアウト等を工夫しながら、適切なスペースの確保に努めて参ります。 |
| 2 職員の配置数は適切であるか | ○ | |
| 3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | △ | 随時施設内設備の点検を行い、適切に対応していきます。 |
| 業務内容 | | |
| 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | △ | 職員の参画できる場面を増やせるような業務の仕組み作りに努めてまいります。 |
| 5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか | ○ | 年に一度頂いたご意見の内容を、安全で安心できる教室運営に反映させて参ります。 |
| 6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | |
| 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ✗ | 今後検討致します。 |
| 8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか | △ | 今後も様々な研修に参加し、そこで得たことを職員間で共有していきます。 |
| 適切な支援の提供 | | |
| 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | △ | 日々の様子や保護者との話、面談内容等を職員間で話し合い、分析して計画に反映しています。 |
| 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | △ | 現在あるアセスメントツールを全職員が活用できるよう、改善していきます。 |
| 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | △ | 職員間で意見や知恵を出し合いながら、内容を決める場を多くしてまいります。 |
| 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | |
| 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | △ | 休暇時の様子も踏まえた、より詳細な課題設定を行っていきます。 |
| 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | 個別、集団に入った時と状況に合わせた課題をご家族のご意見も踏まえながら計画に反映させます。 |
| 15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | |
| 16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか | ○ | |
| 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | |
| 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | △ | 日々の様子、課題への取り組みの進捗状況、面談の内容等を総合的に組み合わせて判断しています。 |

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい…○ どちらともいえない…△ いいえ…× 該当事象がない…-

実施日： 令和3年 1月

| 回答 | コメント |
|------------|---|
| △ | 総則の基本活動に基づいた支援を提供できるよう、今一度職員間で方向性の確認を行います。 |
| △ | 管理者や児発管、責任者が参加していますが、今後は関わりの多い職員が参加できるよう調整します。 |
| △ | 今後はより密に学校との連携を図っていきます。 |
| △ | 医療的ケアが必要な児童の利用はありませんが、ある場合には主治医の意見を取り入れていきます。 |
| △ | 継続的な支援の観点から、今後は情報共有に取り組んで参ります。 |
| △ | 現在は行えていませんが、今後要望があった場合には、情報提供できるような体勢を取っていきたいと思います。 |
| × | 今後は相談支援センターとの連携や情報共有を行っていきます。 |
| × | 現在、交流はありませんが機会があれば検討したいと思います。 |
| × | 現在の状況で行えていませんが、以前は荒川区の協議会に参加させていただいています。 |
| ○ | 今後もより一層お迎え時や電話、メールにて日々の様子を伝えられるよう努めています。 |
| △ | 助言を求められた際には様々な助言が出来るように職員の質の向上に努めています。現在教室でのトレーニングとしては行っていませんが今後検討していきます。 |
| 保護者への説明責任等 | |
| ○ | 今後もより一層、丁寧な説明に努めてまいります。 |
| ○ | |
| × | 現在、父母の会や保護者会にあたる活動がありません。 |
| ○ | |
| ○ | |
| ○ | |

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい…○ どちらともいえない…△ いいえ…× 該当事象がない…-

実施日： 令和3年 1月

| | 回答 | コメント |
|--|----|--|
| 36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | |
| 37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | × | 現在は行えていませんが、地域に密着した教室運営を目指して、今後検討していきます。 |
| 非常時等の対応 | | |
| 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか | △ | 各種マニュアルを気軽に閲覧できるような体制を準備します。 |
| 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | △ | 今後は、定期的に行える体制を整えていきます。 |
| 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか | △ | 今後も関連した外部の研修に参加にしたり、内部での研修も実施していきます。 |
| 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか | — | 現在事例がありませんが、今後行う場合には職員間での周知、保護者への説明を徹底します。 |
| 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | × | 今後は医師の指示書の確保などに努めてまいります。 |
| 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | △ | ヒヤリハットに該当する事象の情報共有、対応の検討を徹底し、事故を未然に防げるようにして参ります。 |